

単元名 1 広がる学びへ ―情報整理のレッスン 思考の視覚化

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 問題1～3に取り組み、情報どうしの関係を図で表すことができる。
 (3) 学習課題に沿って、積極的に情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使おうとする。

標準的な展開例

11210105_001

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
1 教材文を読み、情報を整理し、視覚的に表す方法を理解する。 ○ 本時の学習課題をつかむ。 ★情報を整理し、視覚的に表す方法を知ろう。 ○ 教材文を読み、情報を整理し、視覚的に表す方法を理解する。 ○ 問題1～3に取り組む。 ○ 学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・「観点」、「階層」、「軸」などの用語を理解させ、今後の学習に生かせるようにしておくことよい。 ・生徒は文章で書いてしまうことが多いため、キーワードや短い表現を使うように促す。視覚的に分かりやすくなるように、付箋や色ペンなどを準備して使わせてもよい。 ・情報を書き出して整理させ、関係を図で表す4つの方法についてポイントを確認させる。

【 備 考 】

第1学年までに学習してきたことを振り返り、2学年の学習に新たな気持ちで臨むことができるような作品が取り上げられている。ここでは、親しみやすい詩や物語、古典などの文章を読んだり、職業に関する情報を集めたりして、これまで学習したことを振り返り、今後の学習の見通しをもたせたい。

言語活動としては、詩や物語、古典などの文章に触れることにより、言葉の豊かさに気付かせ、その場に合った表現ができるようにしていきたい。このことは、国語学習だけにとどまらず、日常生活の中でもその場に合った豊かな表現活動ができる礎になるとよい。

また、「アイスプラネット」では、ぐうちゃんの僕に対する思いはこの年代の子どもたちにとっても望まれることであり、自分のこれまでの生き方・考え方を振り返らせるよい機会となることだろう。これは、道徳のBー(9) 相互理解・寛容にあたる。